

# 和歌山マスターズニュース 2023年1月 №50

NPO法人和歌山マスターズ陸上競技連盟

〒640-0021 和歌山市和歌浦東3-6-14 TEL/Fax 073-445-5707

mail: [jiarjin-meriko@jcom.zaq.ne.jp](mailto:jiarjin-meriko@jcom.zaq.ne.jp)

<http://wma.g3.xrea.com/>

## 第45回和歌山マスターズ陸上競技選手権大会 紀三井寺陸上競技場

コロナ感染症流行により、20年より多くの大会が中止を余儀なくされてきましたが、2022年4月30日、快晴の紀三井寺競技場において、全国18都府県より選手210名が参加し念願の開催となりました。最高齢は90歳の3選手で浅野文男さん(和歌山)北良男さん(奈良)、この日誕生日を迎えられた平田数秋さん(愛媛)が表彰。女性最高齢84歳の田中智子さん(奈良)も追加表彰されました。W60末吉真規子さん(石川)は2000m障害に出場し、男性選手にも負けない力強い走りでゴール。わずか3秒およばず世界新記録を逃しましたが、日本新を樹立しました。90歳の平田さんもやり投げにおいて日本新を樹立。和歌山勢は18の県新記録1県タイ記録、2創設記録の活躍とともに、自己ベストの更新や新たな種目へのチャレンジなど、久しぶりの大会で躍動しました。

### 和歌山選手表彰

最優秀選手賞(西田修平賞)

M35 今井秀晃さん

男子優秀選手賞

M90 浅野文男さん

女子優秀選手賞

W65 加藤恵子さん

### 県外選手表彰

最優秀選手賞(鴻池清司賞)

W60 末吉真規子さん(石川)

男子優秀選手賞

M90 平田数秋さん(愛媛)

女子優秀選手賞

W65 山田嘉子さん(奈良)

## 和歌山マスターズ秋季大会

10月23日には秋晴れの中、秋季大会が開催されました。全国13府県から約200名が参加。最高齢は87歳の安部公雄さん(和歌山)で平均年齢は53.7歳でした。

3創設記録と、3県新記録樹立と、シーズン最終期においても皆さんの活躍が続きました。

仮装幅跳大会も開催。楽しい締めくくりとなりました。



# 第38回近畿マスターズ陸上競技選手権大会

# ねんりんピックかながわ2022



敢闘賞 貴志栄子さん

7月2日、ヤンマーフィールド長居にて536名の参加で近畿選手権が開催されました。

和歌山からはW65貴志栄子さんは円盤投、ハンマー投の2種目ともに県新記録を樹立し大会優勝。敢闘賞に選出されました。M65山本一也さんも立五段跳で大会新記録、円盤投優勝。M25廣谷帝紀さんは400mで大会新、60m県新。その他走高跳W30前田めぐみさん、円盤投・やり投M25大崎達也さん、ハンマー投M50井上直樹さんなども大会新記録の樹立と皆さん好成績の活躍でした。

北山町 丹沢湖湖畔  
11月11日～13日に神奈川県で開催されたねんりんピック・マラソン大会に和歌山から代表4選手、マスターズからM60中平久永さん、吉川浩幸さんが参加されました。この大会の最高齢は88歳藤本さん(大阪)87歳生田さん(兵庫)と近畿選手の活躍がありました。

## 大会成績

- 3km 谷口久起さん 19位
- 5km 池本 亨さん 4位
- 吉川浩幸さん 8位
- 10km中平久永さん 10位



円盤投や立五段跳で県記録を  
どんどん更新中のM65山本一也さんに  
インタビューさせていただきました！

## Player of the game interview



Q1: 陸上競技の経歴について教えてください。

A:面白い経歴です。ハードルで中学日高郡3位、県3位。高校県4位、近畿6位、全国5位。マスターズでは円盤で近畿6位、全日本1位。

Q2: 普段の練習は？

A:最近の練習は週3回円盤と30分のウエイトトレーニングです。

Q3: 県記録を更新しているお気持ちは？

A:足の調子が悪いので、無理をしないようにこれからも少しずつ記録を伸ばして楽しみたいと思っています。

Q4: 今後の目標はいかがですか？

A:まず怪我をしないようにしたい。今年も全国優勝を狙いたいですね。走る種目でも記録を狙いたい。皆さんと練習する機会を作っていきたいと思います。宜しくお願いします。

## 2022年度和歌山選手主な記録

## 県記録・創設記録

※前期中心の集計です。

更新・記載にない場合もありますのでご了承ください。

柴田岳	M-24	60m7" 27	100m11" 37		
廣谷帝紀	M25	60m7" 41	100m10" 99	200m22" 22	400m51" 11
今井秀晃	M35	60m6" 96	200m22" 51	瀧口直弘	M30 3000mSC11' 26" 82
中平久永	M60	5000m18' 17" 35	ハーフマラソン	1° 23' 03	
吉丸博隆	M50	10000m 37' 31" 13			
鴻池清司	M85	200mH53" 65	立五段跳8m54	60m12" 00	100m20" 33
山本一也	M65	立五段跳 11m8(タイ記録)			
井上直樹	M45	ハンマー投40m36	M50 ハンマー投50m81	円盤投34m46	
田上貴之	M35	重量投げ9m08	投擲五種1994	太田敏也	M40 ハンマー投50m78
大崎達也	M25	やり投52m97	児島伸幸	M30 やり投51m43	
福本実咲	W25	60m9" 43	城野実紀	W25 100m15" 53	前田めぐみ W30 走高跳1m55
大倉莉子	W25	立五段跳11m06	土肥美保	W35 200m42" 42	山中弓月 W40 立五段跳9m60
加藤恵子	W70	100m16" 02	やり投23m47	60m9" 68	三段跳7m20
貴志栄子	W65	砲丸投8m02	円盤投21m82	ハンマー投27m45	

## 和歌山マスターズ 合同練習会

4月3日、南山陸上競技場で約40名の参加で合同練習会が開催されました。専門性の高い経験をお持ちの会員さんが講師なって、各パート練習に取り組むのはもちろん、未経験種目も丁寧に指導くださり、競技の幅が広がります。



和歌山マスターズでは、連盟主催で市民スポーツ広場での練習会を開催しています。猛暑期や日没の早い冬季以外で、基本的には月に2回土曜日。2022年度(4月～11月時点)は8回実施しました。トラック競技はもちろんですが、普段練習場所に困る円盤やハンマーなど投擲種目をのびのびと出来る環境です。未経験でも必ず誰かが教えてくれる、という経験に恵まれた参加者が集まります。家族や知人など、会員以外の参加も可能です。連盟以外でも個人的な練習に関する情報交換もしています。練習会情報等はホームページやグループLINE、広報Twitter等でお知らせしています。是非ご参加ください。

※市民スポーツ広場 和歌山市福島796  
北島橋北詰交差点を東進約500m  
参加費200円



2022年度連盟へご寄付いただきました皆さま

順不同 敬称略

岡崎賢治朗 横出東輝子 土山達之 大倉美邦 関めり子 田輪幸一 田和清文 山本敏生  
村田亮彦 植田和宏 貴志栄子 加藤恵子 刈谷博俊 松本朋子 小出裕子 浅野文雄  
高原慶峰(大阪)

厚くお礼申し上げます。

## ～楽しく参加できる和歌山マスターズ陸上～

“マスターズ陸上”は、鴻池清司・前会長が発起人として和歌山で結成、尽力をされて45年という伝統ある生涯スポーツとして今なお発展しています。

和歌山マスターズは6月12日、22年度理事会・総会が開催。関めり子さんが推薦、承認を受けて新会長に就任され、第23期新役員体制が始動しました。

関会長はこれまでの伝統を大切に受け継ぎつつ、“楽しく参加できるマスターズ陸上”で競技を通して人格向上を図りたいと、練習会の活性化や選手が活躍できる大会運営大会参加を目標に掲げています。

若い世代、陸上経験のない幅広い年齢の新会員さんを迎える中で、選手第一とした会員に開かれた組織運営のためにも、積極的な総会参加や会議広聴、運営へのご協力をよろしくお願いいたします。

## 2022年度新会員様紹介

M30	瀧口直弘さん
M25	廣谷帝紀さん
M40	小谷慎一さん
M25	大崎達也さん
M40	大田敏也さん
M35	岡村健太郎さん
M30	鈴木貴侑さん
M65	重田達之さん
M70	島崎光朗さん
M60	船山和久さん
M60	金子大司さん
W35	前田めぐみさん
W30	重松友木子さん
W35	土肥美保さん

宜しく申し上げます



全日本競歩大会で3位に入賞された森本文雄さん(右)

## 2023年度の主な競技会の予定 ※計画のため変更の可能性もあります

- 第46回和歌山マスターズ陸上競技選手権大会 4月30日(日)
- 和歌山マスターズ陸上秋季大会 9月24日(日)
- 第15回南部忠平杯大阪マスターズ 4月23日(日) ヤンマーフィールド長居
- 第39回近畿マスターズ陸上競技選手権大会 7月2日(日) 京都・西京極
- 第44回全日本マスターズ陸上競技選手権大会 10月7日(土)～9日(月・祝)山口県
- 第30回近畿マスターズ駅伝 2024年3月24日(日) 京都・太陽が丘
- ◎近畿マスターズ研修会 4月16日(日) 大阪・服部緑地

## アスリートビブスの規格変更のお知らせ

アスリートビブス(ナンバーカード)はこれまでの規格では横24cm以内×縦20cm以内でしたが、来年度より新規格への変更で横24cm以内×縦16cm以内となります。

2023年度の会員申込用紙にも新規格ビブスについて案内があります。500円の自己負担がありますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。2023年3月末までは旧規格のものを使用できます。

全日本競歩大会3位入賞の森本文雄さん(右)

